

令和8年度 年間指導計画（評価計画） 社会9年

1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨	
		歴史的分野	市民的分野
①	知識・技能	歴史を学ぶ楽しさを実感しながら、人権尊重の意義や、個人と社会との関わり、持続可能な社会のあり方などについて、確かな理解とそれを活用する力が身に付いている。	現代社会についての見方や考え方の基礎・現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを理解し、その知識を身に付けている。 統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。
②	思考・判断・表現	歴史的事象を多面的にとらえる中で、多様な見方・考え方を深めるとともに、各時代の特色や時代の転換、現代との関わりについて考察し、自分の言葉で表現している。	現代の社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを多面的・多角的に考察し、様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
③	主体的に学習に取り組む態度	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	現代の社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え公民としての自覚をもって責任を果たそうとする。

2 年間指導計画

月	分野	単元	学習事項(指導内容)	時数	観点	評価規準	評価方法
4	歴史的 分野	近代の産業と文化の発展	<ul style="list-style-type: none"> 近代産業を支えた糸と鉄 工業化のかげで 西洋文化と伝統文化 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 近代産業の発展による国民生活の変化や近代文化に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 産業革命が国民生活に与えた影響について、経済の変化と人々の生活の変化とのつながりから多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 グラフや地図から産業の発展を読み取ったり、近代文化の特色を様々な資料を活用し、図表にまとめたりしている。 殖産興業政策の下で進展した我が国の近代産業が、産業革命を経て発展したことや、それともなう国民生活の変化について理解している。また、西洋文化の影響を受けた新しい近代文化が形成されたことを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		第一次世界大戦と民族独立	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスまでには帰れるさ 成金の出現 パンと平和、民主主義を求めて 不戦の誓い わきあがる独立の声 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦後の世界や日本の動向に対する関心を高め、大戦を引き起こした要因や、大戦後世界平和実現のために世界や日本が取り組んだ努力について意欲的に追究しようとしている。 戦後体験や日本が進んできた政策や、民族独立、大戦の状況、大戦後の世界や日本の動向など多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 第一次世界大戦と大戦後の世界に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第一次世界大戦の背景や戦いの様子、大戦後の世界の動向について関心を持ちながら理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		大正モクラシー	<ul style="list-style-type: none"> 憲政の本義を説いて デモクラシーのうねり モボ・モガの登場 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦後の日本の動きに対する関心を高め、政治面・社会面・文化面から意欲的に追究しようとしている。 第一次世界大戦後の日本の動きを、政治・社会・文化を関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 大正時代の政治・社会・文化に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 大正時代の特色について、政治・社会・文化を関連付けながら理解しその知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
6		恐慌から戦争へ	<ul style="list-style-type: none"> 独裁者の出現 日本を襲う不景気 満州は日本の生命線 軍部の台頭 ぜいたくは敵だ 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦前の世界や日本の動向に対する関心を高め、世界平和の実現を志した国際社会の挫折や、戦争に向って行く世界と日本の情勢について意欲的に追究しようとしている。 第二次世界大戦前の機軸は国際情勢について、経緯や政治の動きを結びつけて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 第二次世界大戦前の世界や日本に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第二次世界大戦を引き起こした要因、世界恐慌による世界経済の悪化と各国の社会の混乱、それに伴う政治体制の変遷を関連させながら理解しその知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		第二次世界大戦と日本の敗戦	<ul style="list-style-type: none"> 枢軸国と連合国の戦い 米・英への宣戦布告 欲しがりません勝つまでは 軍国主義の敗北 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦の開始から終結までの世界や日本の動向に対する関心を高め、戦争の歴史を学ぶなかで、平和の大切さや世界平和を実現するために必要な努力について考えようとしている。 二次大戦での各国の動き、欧州戦線・日中戦争・太平洋戦争を関連させながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。また、大戦の考察を通、平和の大切さや世界平和を実現するために必要な努力について思を深めている。 第二次世界大戦の戦況や被害、戦時下の生活に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第二次世界大戦のあらましについて、日本と世界の動向を関連させながら理解し、その知識を身に付けている。また、第二次世界大戦がもたらした大きな被爆・犠牲をもたらした戦争であったことを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
7		日本の民主化と冷戦	<ul style="list-style-type: none"> 敗戦からの再出発 平和国家をみざして 冷たい戦争の始まり 独立の回復 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦後の日本の変化に対する関心を高め、新しい日本の建設がどのように進められたのか意欲的に追究しようとしている。 冷戦、日本の民主化と再建の過程、国際社会への復帰や第二次世界大戦後の諸改革の特色について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 冷戦、日本の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などに関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 世界の動向のなかで新しい日本の建設が進められたことを理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)

9	歴史	世界の多極化と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・自主・独立・平和を求めて ・国際関係の変化 ・高度経済成長の光とかげ ・わが家にテレビがやってきた 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・1960年代以降の世界と日本の動向に対する関心を高め、国民の生活むねのように向上していったのか、意欲的に進歩しようとしている。 ・国際社会のなかで日本が果たす役割を多面的・多角的に考察し、これかものように社会かかわりかかわりのかかわりに表現している。 ・高経産局長や石川洋一、国際社会や国民生活のかかわりなどに関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表をまとめたりしている。 ・1960～70年代の世界と日本の動きをとらえ、我が国の経済や科学技術が急速に発展し国民生活が向上したことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		冷戦の終結とこれからの日本	<ul style="list-style-type: none"> ・民主化のうねりと国際社会の変化 ・泡のようにふくらむ経済 ・私たちの生きる時代へ ・未来をひらくために 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦終結後の世界と日本の動向に対する関心を高め、未来に向けて社会に残されている様々な課題、自分のかかわりについて意欲的に進歩しようとしている。 ・国際社会のなかで日本が果たす役割を多面的・多角的に考察し、これかものように社会かかわりかかわりのかかわりに表現している。 ・冷戦終結後の世界と日本の動きや、社会に残されている環境人権平等などの課題に関する情報活用し、読み取ったり図表をまとめたりしている。 ・冷戦終結後の世界と日本の動向と関連しながら、国際社会において日本の役割や環境人権、平等などをめぐる様々な課題を整理し、その知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
10	公民	現代社会の特色と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会に向けて ・グローバル化 ・少子高齢化 ・情報化 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化、情報化、少子高齢化などの現代日本の特色に関心をもちその影響や関連性を追究する。 ・グローバル化、情報化、少子高齢化などが政治、経済、国際関係に影響を考察し、適切に表現する。 ・写真や図版、統計資料から現代日本の特色や社会の変容などを適切に読み取ることができる。 ・現代日本の特色としてグローバル化、情報化、少子高齢化などがあることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		私たちの生活と文化	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活と文化の役割 ・伝統文化と新たな文化の創造 ・多文化共生を旨として 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に見られる文化に興味・関心を高め、その多様性に気づき、伝統文化の継承や文化創造に参加しようとしている。 ・日本の伝統と文化について、身近な生活や地理的分野や歴史的分野の学習内容などをもとに多面的・多角的に考察している。 ・写真や図版、統計資料から日本の伝統と文化の特色を示す資料を収集し、選択している。 ・日本の伝統と文化の特色について、その歴史的背景や地域的な多様性も含めて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		現代社会の劣や考方	<ul style="list-style-type: none"> ・社会集団の中で生きるわたしたち ・きまりをつくる目的と方法 ・効率と公正 ・決まりの評価と見直し 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会集団を通じて、社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義に対する関心を高め、その意義を追究する。 ・物事の決定の仕方やきまりの意義について対立と合意、効率と公正などの側面から多面的・多角的に考察する。 ・現代社会をとらえる見方や考え方を理解するために役立つ情報を適切に選択して、読み取ることができる。 ・社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義と必要性、現代社会をとらえる見方や考え方のもと礎を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
11	公民	人権と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ・人権の歴史と憲法 ・日本国憲法とは ・国民主権と私たちの責任 ・平和主義の意義と日本の役割 ・基本的人権と個人の尊重 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的人権に関する問題を憲法や法のかかわりの中で調べようとしている。 ・日本国憲法のもと本原理にかかわる諸課題について、その問題点や解決への方向性を考察し、結果や過程を表現することができる。 ・人権や憲法をはじめとする法に関する資料を様々な手段で収集し、活用することができる。 ・日本国憲法のもと本原理と現代社会における意義、天皇の地位などについて理解し、その知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		人権と共存社会	<ul style="list-style-type: none"> ・平等権① 共生社会を目指して ・平等権② 共生社会を目指して ・自由権 自由に生きる権利 ・社会権 豊かに生きる権利 ・人権を確実に保障するための権利 ・「公共の福祉」と国民の義務 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の定めるもと本的人権と社会生活とのつながりに関心をもち、具体的な事例をしらべる。 ・身近な生活や資料から差別の問題や解消の取り組みについて調べ、差別を無くす方策を考え、わかりやすく表現できる。 ・新聞記事や統計資料などから、もと本的人権に関する課題について読み取り、それをまとめたり、発表したりしている。 ・憲法に定められたもと本的人権について具体的な生活とのかかわりから理解し、広い視野から正しく認識し、その知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
12	公民	これからの人権保障	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい人権① 産業や科学技術の発展と人権 ・新しい人権② 情報化の進展と人権 ・グローバル社会と人権 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・人権をめぐる動向や現代社会における人権上の課題に関心をもち、人権を守ろうとする態度や意欲がある。 ・社会の変化から生じる人権上の課題について、日本国憲法をもとに多角的・多面的に考え、意見を交換したり、まとめたりする。 ・社会の変化から生じる課題をコラムや統計資料から読み取ることができる。論題に関連する必要な情報を選択して、まとめることができる。 ・人権の考え方の変化に気づき、環境権やプライバシーの権利などの新しい人権課題や取り組みを理解し知識を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> ・政治と民主主義 ・選挙の意義と仕組み ・政党の役割 ・マスメディアと世論 ・選挙の課題と私たちの政治参加 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・政治に関心をもち、身近な事象から現代日本の政治的課題について意欲的に追究する。 ・議会制民主主義や多数決の原理について考察する。 ・望ましい政治参加のあり方について多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現する。 ・選挙や各政党の政権公約などの資料を収集しまとめることができる。 ・メディアリテラシーの重要性を理解し資料を批判的に読み取っている。 ・政治や議会制民主主義の意義やもと本的な考え方を理解している。 ・現代日本の政治のしくみを理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		国の政治の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国会の地位と仕組み ・法律や予算ができるまで ・行政を監視する国会 ・行政の仕組みと内閣 ・行政の役割と行政改革 ・裁判所の仕組みと働き ・裁判の種類と人権 ・裁判員制度と司法制度改革 ・三権の抑制と均衡 	12	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・国の政治に関心をもち、見学や調査を含めた多様な学習活動に積極的に取り組んでいる。 ・議会制民主主義の意義について考えるとともに、国の政治にかかわる課題を見いだし多面的・多角的に考察している。 ・国・会や内閣の仕事について様々な資料を収集できる。 ・裁判や人権の課題を法令や判例から読み取っている。 ・国会・内閣・裁判所の仕事について理解しその知識を身に付ける。 ・三権分立のしくみとその意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)

1	地方自治と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活と地方自治 地方自治の仕組み 地方公共団体の課題 住民参加の拡大とわたしたち 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 地域の政治に関心をもち、自分たちにできることを提案したり、政治参加の方法について考えたりしている。 住民自治や地方分権の考え方について既習事項を踏まえて考察し、適切に表現している。 地域の課題や地方財政の変化について適切な資料を収集・選択し複数の資料を比較して読み取ることができる。 地方自治の政治のしくみについて理解し、地方財政のしくみや課題についての知識を身に付ける。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	消費生活と市場経済	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの消費生活 契約と消費生活 消費者の権利を守るために 消費生活を支える流通 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> シミュレーション活動などに取り組む、経営に対する関心をもっている。 経営活動における選択や、消費者の権利と自立、流通の役割について考え、その過程を結果を表現できる。 消費生活に関する課題や消費者問題について、事例や統計資料を収集することができる。 その資料を読み取るとともに、消費生活に関する課題や消費者問題の解決策についての自分の考えをまとめている。 自分たちの生活・経営のかかわり、消費者の権利と契約、消費者問題、流通の役割について理解できる。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	生産と労働	<ul style="list-style-type: none"> 生産活動と企業 企業の種類 株式会社の仕組み 労働の意義と労働者の権利 労働環境の変化と課題 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 企業の生産活動や労働問題について関心をもつことができる。 企業の経営活動について、消費者、株主、労働者の立場から多面的多角的に考えることができる。 企業や雇用に関する課題について、新聞やインターネットなどから情報収集を選択することができる。 企業の働きや仕組み、現企業の特徴課題について知識を身に付けている。 労働の意義や労働者の権利課題を理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	市場経済の仕組みと金融	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済と価格の決め方 価格の働き 貨幣の役割と金融 私たちの生活と金融機関 景気と金融政策 グローバル経済と金融 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 商品の価格やその役割について、関心をもつことができる。 銀行などの金融機関の働きに関心をもつことができる。 需要と供給と価格の関係について、説明することができる。 需要と供給と価格の関係、価格変動の違いなどについて、統計資料を読み取ることができる。銀行の役割について、資料を収集・選択することができる。 価格の働きや市場経済の仕組みについて理解できる。社会生活における金融と金融機関の役割、預金通貨の働きについて理解できる。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	財政と国民の福祉	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活と財政 財政の役割と課題 社会保障の仕組み 少子高齢化と財政 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 国や地方の財政や経済活動、社会保障や福祉の防止や環境保全について、関心をもつことができる。 国や地方の財政が果たしている役割について考えることができ、少子高齢化による財政上の課題について考えることができる。 地域に関する統計資料や、環境保全の取り組みに関する資料などを、様々な情報源を用いて収集・選択し、読み取ることができる。 国民生活福祉のために国や地方の財政が果たしている役割と日本経済が抱える課題について理解できる。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
2	国際社会の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会における国家 領土をめぐる問題の現状 国際連合の仕組みと役割 地域主義の動き 新興国の台頭と経済格差 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 国際連合や国連の機能について関心をもつことができる。 国際連合や地域紛争、民族問題の原因と関係する主題図や写真、資料を比較し、考えることができる。 世界平和のために日本のとるべき立場について考えることができる。 国際社会と平和に関する様々な情報源を収集することができる。 国際社会の成立立ちや国際連合を柱とする国際機関が果たしている役割を理解している。 核兵器廃絶が重要な課題であることを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	さまざまな国際問題	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題 資源・エネルギー問題 貧困問題 新しい戦争 難民問題 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会が抱える諸問題について、関心をもつことができる。 地球環境の保全・資源・エネルギーの持続可能な利用の進め方などについて考えることができ、また問題解決の手続きを発表することができる。 国際社会が抱える諸問題についての資料を収集することができる。 国際社会が抱える諸問題とその取り組み、解決するために日本が果たすべき役割について理解できる。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
	これからの地球社会と日本	<ul style="list-style-type: none"> 公害の防止と環境の保全 経済の持続可能性と真の豊かさ 世界と協力する日本 より良い地球社会を目指して <p>～社会科のまとめ～</p>	3	① ② ③ ④	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会を形成するために解決すべき課題に関心をもち、よりよい社会を築くために、自分ととるべき態度を考察することができる。 持続可能な社会を形成するために解決すべき課題について考えることができる。 持続可能な社会を形成するために解決すべき課題について様々な資料を集め、選択することができる。 持続可能な社会の形成に向け、テーマに関連した知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)